

# CCSD-DL2 ロングマイク付きディスカッションデバイス

## CCS 1000D



ディスカッションデバイスは、CCS 1000 D デジタルディスカッションシステムのコントロールユニット

(CCSD-CU または CCSD-CURD) にデジチェーン構成で接続されます。プラグアンドプレイ機能により、必要に応じて、システムの接続と取り外しを簡単に行うことができます。システムの電源をオフにしたり、システムを再起動したりする必要がないため、インストールおよび構成の時間が短縮されます。

参加者は、マイクに向かって発言したり、内蔵スピーカーまたはヘッドホン (オプション) を使用して会議を聴くことで、ディスカッションに参加できます。

### 機能

#### 通話可能インジケータ

マイクボタンの上部にある通話可能インジケータ (白色) は、マイクが使用可能な場合に点灯します。

#### 発言要求インジケータ

マイクボタンの上部およびマイクの先端にある発言要求インジケータ (緑色) は、発言要求が待機リストに追加された場合に点灯します。発言要求が待機リストの先頭になると、インジケータが緑色に点滅します。

#### ショートマイク (フレキシブルアーム付き)

フレキシブルアームの固定マイクは、ユーザーに合わせて容易に調節することができます。

#### 音量コントロール付き内蔵スピーカー

最適な音声を確保するには、すべてのディスカッションデバイスのスピーカーの音量をコントロールユニットで一元的に制御します。

- ▶ 独自特許取得の発言可能インジケータ
- ▶ インストールと再構成の時間を短縮できるプラグアンドプレイ機能
- ▶ コンパクトで、斬新な人間工学に基づいたデザイン
- ▶ 参加者用デバイスまたは議長用デバイスとしての設定が簡単
- ▶ 携帯電話による電波障害防止機能

#### 対面会議のような感覚

スピーカーおよびマイクを同時に使用すると、実際に対面で行う会議のような感覚が得られます。

#### ヘッドホンソケット

3.5 mm (0.14 in) の内蔵ステレオヘッドホンソケットにより、周囲の雑音が大きな場合でも、発言者の音声をクリアに聴き取ることができます。

#### ヘッドホン用の内蔵音量コントロール

最大限の快適性を得られるように、ディスカッションデバイス側面の回転式調節ダイヤルを使用してヘッドホン音量を調整できます。ヘッドホンとマイクのハウリングを防止するため、マイクがオンになっている場合はヘッドホンの音量が自動的に小さくなるように、Web ブラウザインターフェイスアプリケーションのオプションを設定できます。

#### GSM イミュニティ

携帯電話による電波障害防止機能により、中断することなく、クリアに会話できます。

#### 参加者用デバイスまたは議長用デバイスとして構成可能

ディスカッションデバイスは「議長用デバイス」として迅速に構成できるため、ユーザーは会議で議長を務めることができます。システムを再起動する必要ありません。ディスカッション中、議長が優先ボタンを押し続けると、すべての参加者のマイクを却下することができます。チャイムが鳴り、議長が発言しようとしていることを知らせます。

#### コントロールおよびインジケータ

- マイクボタン

- マイクボタンの上部で色分けされた LED インジケータ (マイクオン、発言要求、および通話可能の状態通知用)
- マイク先端のライトリング付きインジケータ
- デバイス側面の回転式調節ダイヤル (ヘッドホン音量の調整用)
- デバイスのベース部に隠れた初期化ボタン (ネットワークアドレスの再割り当て用)
- デバイスのベース部にある隠れたスライドスイッチ (デバイスを参加者用デバイスまたは議長用デバイスとして構成)
- 議長用の構成の場合のみ – 個別のマイクボタンおよび「優先ボタン」

### 接続

- ロック用くぼみ付き 6 ピン丸型メスコネクタ×1 – ディスカッションデバイスのループスルー接続用
- デバイス側面の 3.5 mm (0.14 in) ステレオヘッドホンソケット×1
- 2 m (78.7 in) ケーブル (ケーブルロック付き 6 ピン丸型オスコネクタ) ×1

### 設置/設定メモ

すべてのディスカッションデバイスは、参加者用のマイクボタンを取り付けられた状態で提供されます。このボタンは、議長用のボタンセットと簡単に交換できます。チェアマン用ボタンおよびボタン取り外し専用工具は、別売りです。ディスカッションデバイスの構成を完了するには、デバイスのベース部に隠れたスライドスイッチを「参加者」から「議長」に設定する必要があります。この製品はプロ仕様の製品であり、訓練を受けた専門家のみが設置、使用、メンテナンスを行えます。

### 付属部品

数量	梱包品
1	CCSD-DL2 ロングマイク付きディスカッションデバイス

### 技術仕様

#### 電氣的仕様

消費電力 (W)	1.3 W
周波数応答 (Hz)	30 Hz – 20,000 Hz (システム電気仕様)
全高調波歪 + ノイズ (%)	< 0.5%
SN比 (表示値を超える) (dBA)	93 dBA

サンプリングレート (kHz)	44.1 kHz
負荷インピーダンス (Ω) (ヘッドホン)	32 Ω ~ 1000 Ω
最大ピーク出力電力 (W) (スピーカー)	4 W

#### 音響

公称音響出力レベル (dB SPL) (スピーカー)	72 dB SPL
周波数特性 (H) (参加者用スピーカー)	200 Hz ~ 16000 Hz (音響)
極パターン (マイク)	カージオイド
周波数特性 (Hz) (参加者用マイク)	125 Hz ~ 15000 Hz
公称音響入力レベル (dB SPL) (マイク)	85 dB SPL

#### 機械的仕様

寸法 (高さ x 幅 x 奥行) (mm) (マイク部分を除く)	50 mm x 150 mm x 132 mm
寸法 (高さ x 幅 x 奥行) (in) (マイク部分を除く)	2 in x 5.9 in x 5.2 in
高さ (mm) (マイクが水平位置の場合)	120 mm
高さ (インチ) (マイクが水平位置の場合)	4.7 インチ
マイクステム長さ (mm)	460 mm
マイクの柄の長さ (インチ)	18.9 in
重量 (kg)	約 1 kg
重量 (ポンド)	約 2.2 lb
取り付けタイプ	テーブルトップ (ポータブルまたは固定)
材質 (上部)	プラスチック (ABS) + PC
材質 (ベース部)	金属 ZnAl4
色 (RAL) (上部)	RAL 9017 トラフィックブラック
色 (RAL) (ベース部)	RAL 9017 トラフィックブラック

#### 環境仕様

使用温度範囲 (°C)	0 °C – 35 °C
使用温度範囲 (°F)	32 °F – 95 °F
保管温度範囲 (°C)	-40 °C – 70 °C
保管温度範囲 (°F)	-40 °F – 158 °F

輸送温度 (°C)	-40 °C – 70 °C
輸送温度 (°F)	-40 °F – 158 °F
使用相対湿度 (結露なきこと) (%)	5% – 98%
空気圧 (hPa)	600 hPa – 1,100 hPa

### オーダー情報

**CCSD-DL2 ロングマイク付きディスカッションデバイス**  
CCS 1000 D デジタルディスカッションシステムのディスカッションデバイスには、ロングアーム固定マイクが付属し、参加者用デバイスまたは議長用デバイスとして構成可能です。

オーダー番号 CCSD-DL2 | Z.01X.002.507

### アクセサリ

**CCSD-DCBCM CCSD-DCx/Dx2 用議長ボタン**  
チェアマンモード用の優先ボタンおよびマイクボタン (交換用)。CCSD-DCx および CCSD-Dx2 ディスカッションデバイスに対応。10 組セット。

オーダー番号 CCSD-DCBCM | F.01U.420.799

### DCN-DISCLM ケーブルクランプ

ケーブルクランプ (25 個) : デイジーチェーン接続で、ディスカッションデバイスを別のディスカッションデバイスに接続します。

オーダー番号 DCN-DISCLM | F.01U.011.610



<https://www.keenfinity-group.com>